

## 横浜市の塾で説明会



宮本2陸佐の説明に聞き入る参加者



参加者の質疑に答える  
左から黒田2海尉と宮本2佐

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原1陸尉）は令和2年8月22日（土）、河合塾で防大・防医大の制度説明会を実施した。これは塾側からの要望を受け実施したもので、当日は蒸し暑い天候ではあったが、受験を希望している対象者とその家族12名が参加した。防大出身で現募集課長の宮本2陸佐と自衛隊中央病院から医官の黒田2海尉の2名が説明を行った。参加者は聞き入りながらひたすらメモを取るなど、この受験に対する熱意が感じ取れた。ひと通り説明が終わる質疑応答の時間になると、待っていたかのように、次々と質問が飛び出した。防大での要員決定の要領や自習時間の様子、在学中の一番の思い出など校内の様子を幅広く知りたい様子がうかがえた。防医大についても受験時の併願状況や受験勉強の要領など、受験に関する具体的な質問が出ていた。最後に参加者から「防衛大学校の具体的なイメージが掴めて、この先の進路について考える良い機会になった」「オープンキャンパスがなくなっている今、卒業生からも直接話が聞けてよかった」などの感想が聞けた。

横浜中央募集案内所は「学校等からの要望に適切に対応し、このように卒業生を招集するなどして、対象者の受験率向上に努力していきたい」としている。

## 「夏の暑さにも負けず」バイクで募集広報に精を出す！



バイクで募集広報に向かう赤間広報官

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原1陸尉）でバイクでの募集広報業務に精を出している広報官を紹介する。赤間2陸曹は令和2年3月に勝田駐屯地から転入して以来、約5ヶ月が過ぎた。趣味はバイクで休日には仲間とツーリングしたり、家では愛着のある4台のバイクを整備したりと大のバイク好きだ。担当している地域が事務所近くと横浜市の中心街であり、車では小回りが効かない上に駐車場を探すのも「苦勞であったため、本部で保有しているバイクの使用許可を申し出てきた。そして現在では毎日、対象者からの資料請求に迅速に対応している。対象者からは「資料請求してから、家に届くのが早くて助かった」などと、上々の評判だ。趣味と実益を兼ねているとあって本人も「満悦であり、今日も夏真っ盛りの蒸し暑い中、汗掻きながら横浜の街をひた走る。」

横浜中央募集案内所長は「車に比べ危険度が高いという点で心配もあるが、対象者への対応の速さや、車でも日頃から安全運転に心掛けている本人を信頼し、注意喚起しながら見守っていきたい」としている。